

miratap

洗面化粧台

カリッサ

取扱説明書（保証書付） 02-CLS01T-03

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



修理技術者以外の人は、絶対に修理・改造は行わないでください。
ケガや故障が生じるおそれがあります。



電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



壁の不陸が 5mm/2m を越える場合は、必ず壁を施工しなおしてください。



ミラーキャビネットや洗面キャビネットの据付は、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。



組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際は（寒冷地仕様の水栓の場合）配管と水栓の水抜き操作をしてください（寒冷地仕様以外の水栓の場合）水栓から少量の水を出したままにしてください。
凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。詳細については水栓の取扱説明書をご覧ください



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



化粧品の使用について、毛染液、マニキュア液、除光液などがついた場合には、必ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。



洗面ボウルの上に乗ったり、過度にもたれかかったり、衝撃を与えないでください。
変形や破損でケガをするおそれがあります。



湿度が高い時期に氷や井戸水をためて放置しないでください。
結露し、キャビネットを傷める原因となります。



火のついた物（タバコ、マッチなど）を置いたり近づけたりしないでください。
こげあとがつくおそれがあります。



洗面ボウルが冷えているときに直接熱湯をかけないでください。
急激な温度変化でボウルが割れることがあります。必ず水をためてから熱湯を注いでください。



塩ビ系ゴム製品を放置しないでください。
輪ゴム、ゴムベラなどを長時間放置すると変色のおそれがあります。特に人工大理石の場合はご注意ください。



排水口に直接熱湯を流さないでください。
破損や水漏れのおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。



シャワーホースが水受けタンク内にうまく納まるか、数回引出して確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。



排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。



洗面ボウルの角が鋭利なデザインのため、身体をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。



水栓を全開吐水しますと水はねで、周囲が濡れる場合があります。
水量が多い場合は止水栓を調整してください。



水栓から湯水を出しっぱなしにしないでください。
湯水があふれて大きな損害になる場合があります。



ヘアピン、カミソリの刃などを放置しないでください。
サビが付着して取れなくなる場合があります。



金属たわしなどや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しないでください。
細かいキズが付き、光沢がそなわれるおそれがあります。



混合水栓をご使用の際は、必ず水から出してください。
やけどをするおそれがあります。



給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。



水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属しております。必ずお読みになり使用上のご注意やメンテナンスを守り、正しくお使いください。



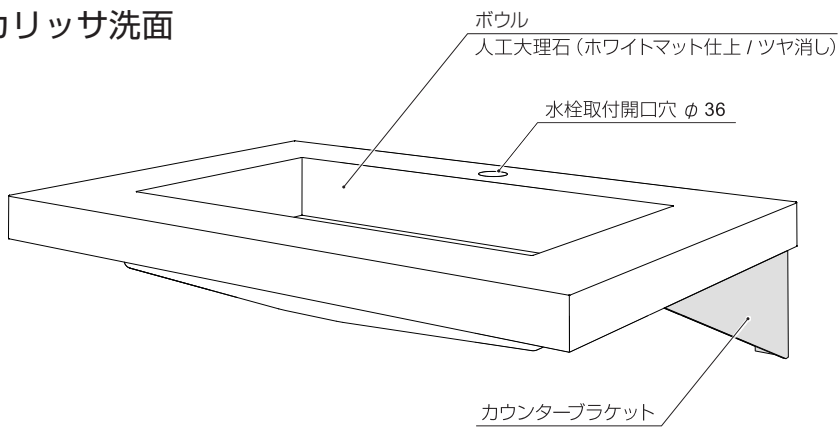
横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。



据付施工・調整時には必ず軍手を着用してください。
ケガをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎カリッサ洗面



2 お手入れ方法

■天板のお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。
※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

《汚れているとき》

① 布またはスポンジに中性洗剤を付けて、汚れを落としてください。

② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。

※ ひどい汚れや落ちにくい汚れは、ナイロン不織布（スコッチブライトなど）で丁寧に磨いてください。

3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

● 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。

● 商品の搬入経路を確保してください。

● 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。

● 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

● 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。

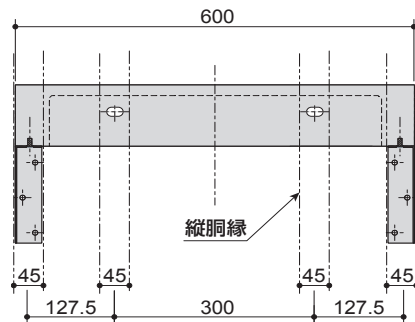
● 取付用下地の位置および寸法 (縦胴縁 45 × 65mm 程度 + 構造用合板 t12.5mm または t25mm) が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。

● 必要な給湯水管・排水管・電気配線の位置および接続方法。

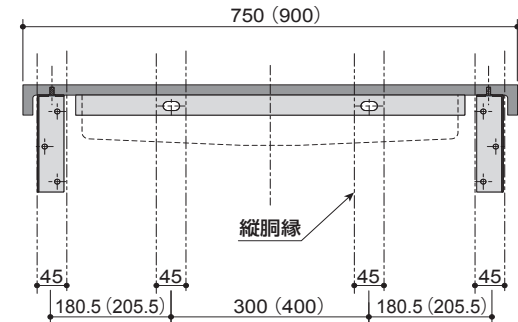
4 下地補強について

(壁固定仕様の場合)

W600タイプ



W750・W900タイプ

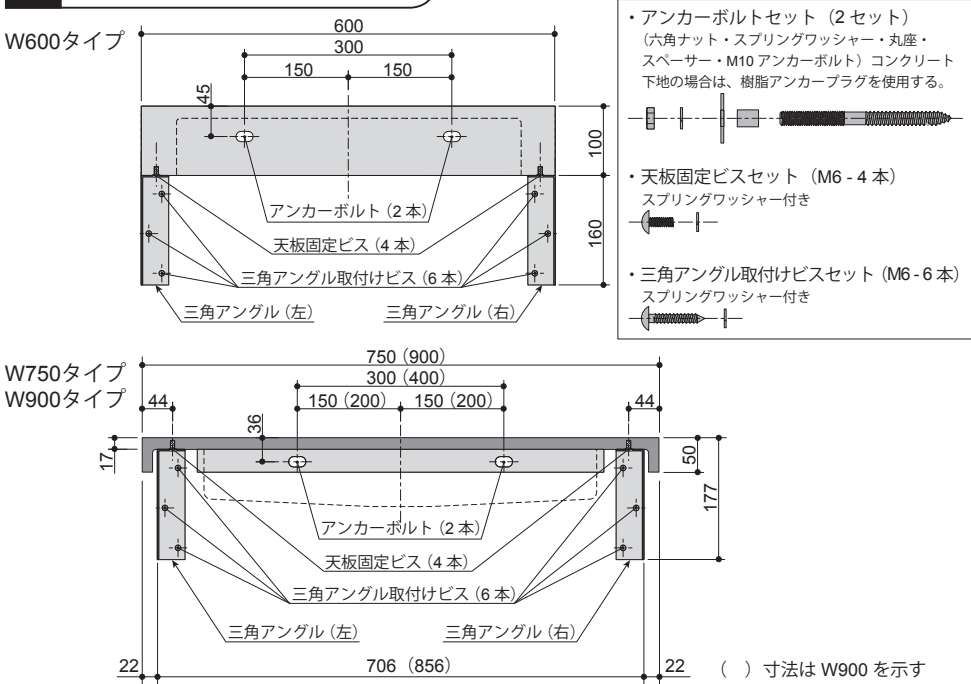


() 寸法はW900タイプを示す



- 縦胴縁 45 × 65mm 程度で補強下地を構成してください。
(現場の状況により、十分な取付強度が得られるように補強下地を施してください。)
- 構造用合板 (t12.5mm または t25mm) を、壁面張りしてください。

5 壁固定仕様の設置



■ 洗面ボウル本体取付

- 1 ボウル設置前にスペーサー用金具をアンカーボルトに予め挿入してください。
- 2 アングルの上にボウル本体を乗せ、壁面に向かってスライドさせながらアンカー用穴に貫通させてください。(挿入時、ボウル本体を傷つけないように注意してください)

■ 洗面ボウル本体と三角ブラケットの取付～固定（本締め）

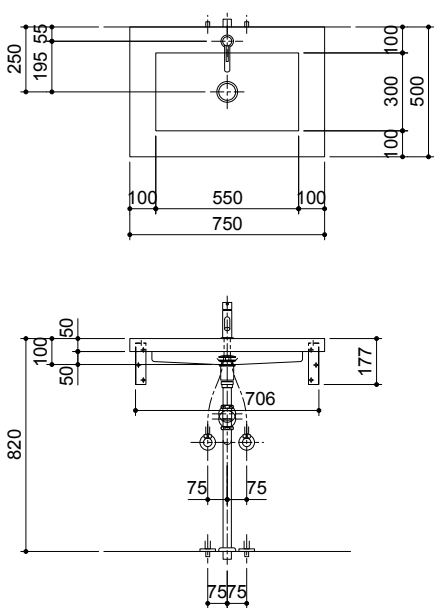
- 3 三角ブラケットとボウル本体を天板固定ビス（小ネジ）・スプリングワッシャーを使用し固定してください。
- 4 壁面下穴加工後、三角ブラケット取付ビスで固定してください。

■ アンカーボルトの固定（本締め）

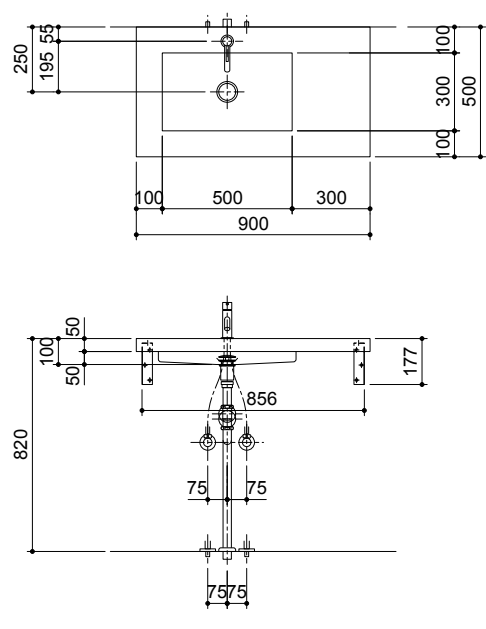
- 5 アンカーボルトセットのパーツを使用し、ボウル本体を本締めしてください。(過度な締め付けを行うと、壁面下地のボルト抜けや、ボウル本体を破損する場合がありますので、バランスよく締め付けを行ってください)

- 壁面へのビス・ボルト固定時には、適切なドリル径で下穴加工を行い壁面に固定してください。

W750タイプ（壁固定仕様）



W900タイプ（壁固定仕様）



6 設置後の調整・確認

《各部の調整》

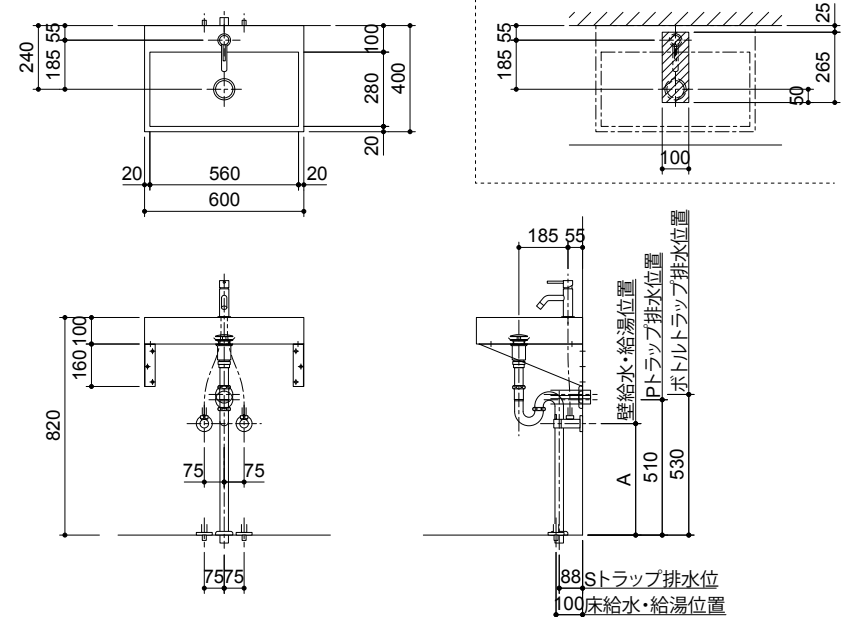
設置完了後は、本体のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 設置後のクリーニング
 - 本体の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

7 給排水位置

W600タイプ（壁固定仕様）



8 アフターサービス

保証書			
品名	カリッサ洗面	お名前	様
保証期間	ご購入日から 3 年	ご住所	
ご購入日	年 月 日	お客様	電話
工事店	店名 電話		

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
 - ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
 - ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
 - エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合
 - オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁寧調整など）
 - カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
 - キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
 - ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷
 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
 - コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・バッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
 - サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
 - ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
 - セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことによる不具合
 - ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
 - タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
 - チ) 凍結による故障および損傷
 - ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
 - ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷
 - ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
 - ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
 - ヌ) 保証書の提示が無い場合
 - ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
 - ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

